

(独)統計センター整理合理化案 議論の主なポイント

- 1 公共サービス改革基本方針及びそれに基づく統計調査分科会におけるこれまでの検討との関係如何。
- 2 事務・事業のゼロベースでの見直しにより、業務の進め方にどのような変更があるのか。また、業務の合理化や人員削減効果の内容について具体的に示されたい。
- 3 今回の見直しをきっかけとして、総務省統計局と統計センターの関係・業務分担の見直しを行うべきではないか。
- 4 統計局が実施する統計調査の製表・集計については、どの範囲で統計センターが実施することになるのか。民間に出せるものはどの程度あるのか。
- 5 統計センターの判断で各府省から受託している製表・集計業務があると聞いているが、どの程度の規模か。
- 6 符号格付業務について、市場化テストの対象とするにはどのような問題点があるのか。
- 7 符号格付業務以外の業務についても市場化テスト・民間開放の対象として積極的に検討していくべきではないか。
- 8 新統計法の施行、統計調査等業務の業務・システム最適化計画の具体化等の動きの中で、統計センターはどのような役割を果たすこととなり、この整理合理化案とどう関連しているのか。